

ひろしま 観光立県 推進基本計画

はじめに

本計画書では、まずⅠ序章として、ひろしま観光立県推進基本計画を策定する趣旨として、ひろしま観光立県推進基本条例や、ひろしま未来チャレンジビジョンにおける観光の位置付けについて記すとともに、平成25年(2013年)に策定した前計画(計画期間:平成25~29年度, 2013~2017年度)の総括と、本県観光の現状及び社会情勢について記す。

次に、Ⅱ総論として、前計画での課題や社会情勢の変化等を踏まえた今次計画(計画期間:平成30~34年度, 2018~2022年度)のねらいや数値目標, 施策体系について記す。

そして、Ⅲ各施策の取組方向として、今次計画の各施策の取組内容等について記す。

最後に、Ⅳ施策の推進方法として、PDCAサイクルによるマネジメントや、マーケティングの強化, 市町等との協働や観光関連団体との連携といった、今次計画における施策の推進方法等について記す。

※本計画書では、平成25年(2013年)に策定した計画(計画期間は平成25~29年度, 2013~2017年度)を「前計画」、平成29年(2017年)に策定した計画(計画期間は平成30~34年度, 2018~2022年度)を「今次計画」とする。

ひろしま観光立県推進基本計画

目次

I 序章

第1 ひろしま観光立県推進基本計画策定の趣旨

- 1 本県における観光の基本的考え方
 - (1) ひろしま観光立県推進基本条例 …………… 6
 - (2) ひろしま未来チャレンジビジョン …………… 6

第2 前計画(H25～29年度, 2013～2017年度)の総括

- 1 前計画のねらい…………… 8
- 2 前計画の施策体系…………… 8
- 3 前計画の目標達成状況…………… 8
- 4 前計画における各施策の総括
 - (1) 地域の特色を生かした魅力ある観光地づくり…………… 9
 - (2) 「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」の確立に向けた観光情報発信の強化… 9
 - (3) 国際観光の確実な推進…………… 12
 - (4) おもてなしの充実, 観光人材の育成等による受入体制の整備促進… 13
- 5 前計画の総括と今後の課題…………… 14

第3 本県観光の現状と社会情勢

- 1 観光客数の動向
 - (1) 総観光客数の推移…………… 15
 - (2) 県内・県外観光客数の推移…………… 15
 - (3) 外国人観光客数の推移…………… 16
- 2 社会情勢の変化への対応
 - (1) 人口減少と旅行需要の変化…………… 17
 - (2) 交通インフラの整備…………… 19

II 総論

第1 今次計画(H30～34年度, 2018～2022年度)のねらい

- 1 今次計画の目指す姿…………… 25
- 2 今次計画の目標…………… 25
- 3 今次計画の方向性…………… 25

第2 今次計画の目標値

- 1 今次計画での目標値の設定について…………… 26
- 2 国及びせとうちDMOの目標値
 - (1) 国の目標値 …………… 26
 - (2) せとうちDMOの目標値 …………… 28
- 3 今次計画の個別の目標値について
 - (1) 目標値の考え方 …………… 29
 - (2) 観光消費額 …………… 29
 - (3) 総観光客数, 外国人観光客数 …………… 30
 - (4) 観光消費額単価 …………… 31
 - (5) 宿泊客数, 外国人宿泊客数 …………… 32
 - (6) 観光客の満足度 …………… 33
- 4 本県が目指す将来像…………… 34

第3 今次計画の施策体系…………… 35

第1 観光客数の増加

- 1 国内観光客数の増加…………… 37
- 2 外国人観光客数の増加…………… 38

第2 観光消費額単価の上昇

- 1 宿泊消費額の増加…………… 40
- 2 飲食消費額の増加…………… 41
- 3 滞在時間延長による消費額の増加…………… 42

第3 観光客の満足度向上

- 1 受入環境の充実…………… 44
- 2 おもてなしの充実…………… 46

第4 情報発信…………… 47

IV 施策の 推進方法

第1 マーケティングの強化	
1 現状把握・分析	50
2 マーケティングに基づく事業戦略	51
第2 PDCAサイクルによるマネジメント	52
第3 市町等との協働	
1 観光客数の増加	53
2 観光消費額単価の上昇	53
3 観光客の満足度向上	53
4 情報発信	53
第4 推進体制	54
・ひろしま観光立県推進基本条例	56
・広島県観光立県推進会議委員名簿	60
・外部アドバイザー名簿	61
・策定の流れ	62

参考資料